

ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式を東北で開催

～宮城県2団体、福島県3団体が受賞～

日本損害保険協会東北支部（委員長：西山 喜和・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 東北担当）では、この度、「ぼうさい探検隊マップコンクール」で入選した東北地区の5団体に対し表彰式を行いました。

日本損害保険協会では、子どもの安全教育の推進のため「ぼうさい探検隊マップコンクール」を開催しており、第22回となる今年度は、全国の小学校、子ども会、児童館など407団体から6,665人が参加し、1,289作品が寄せられました。

このうち、東北地区では、最高賞である「文部科学大臣賞」「気象庁長官賞」の2作品と、審査員特別賞2作品、デジタルマップ特別賞1作品の計5作品が入選を果たしました。

応募作品は、東日本大震災、令和7年7月に発生したカムチャツカ半島付近を震源とする地震、地域で発生した水災害や土砂災害などの教訓や被害をテーマにし、地域・自治体の方々へのインタビューなどを通して深掘りしていき、それぞれの受賞団体が工夫を凝らしてマップを作りあげました。

表彰式では「自分たちが作ったマップを地域みなさんに伝えていきたい!」という、子どもたちの心強いコメントもみられ、本マップ作りが地域の安心・安全に繋がっていくことを期待したいと思います。

■文部科学大臣賞

石巻市立北上小学校「石巻市立北上小学校4年生」（2月25日表彰式）



■気象庁長官賞

東部こども公民館 かもめクラブ「かもめクラブ探検隊」（2月20日表彰式）



■審査員特別賞

相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊 「みつばちすみれぼうさい探検隊」(2月9日表彰式)



■審査員特別賞

西部子ども公民館放課後児童クラブ こすもすクラブ 「こすもす防災探検隊」(2月9日表彰式)



■デジタルマップ特別賞

大崎市立三本木小学校 「やまなみ探検隊」(2月27日表彰式)

